



歩み続けた20年間の連載

あしもとに故郷

— 完 —

ふる里の歳時記

写真と文：厚川 小一（エッセイスト）



永い間のご愛読に感謝を込めて—。

お礼のことは

私の拙作「あしもとに故郷」も平成2年4月号から連載を始め、今年の3月号で250回になった。永い間ご愛読ありがとうございました。もう少し頑張りたいとペンを取っておりましたが、旧冬中に病が進み打ち切らざるを得なくなりました。皆様、さようなら。

厚川 小一



菜の花続く
赤谷戸橋付近
(千原田向地)



Photo 広報担当者

ひとりごと From editors

▼東北地方太平洋沖地震の被害の大きさには、あぜんとするばかりです。被災地の皆様の苦悩は想像を絶するものだと思います。また、自衛隊や東京電力など、関係する人たちが被爆の危険にさらされながら必死の作業を続けています。放射性物質の拡散や電力不足なども大変危うな状況ですので、私たちは冷静に行動し、今できることを考え、実施していくことが大切だと思います。▼邑楽町では、「おうらお知らせメール」の配信を行っています。携帯電話やパソコンなどのメールアドレスを登録していただいた人に、緊急情報や防犯情報などを配信しています。登録方法は3ページをご覧ください。(多)